

様式第一号

法人名 社会医療法人 名古屋記念財団

※医療法人整理番号

所在地 名古屋市天白区平針四丁目305番地

(※ 上記は記載する必要なし)

貸 借 対 照 表

( 令和7年3月31日 現在 )

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>I 流動資産</b>	9,760,805	<b>I 流動負債</b>	2,362,749
現金及び預金	6,830,880	買掛金	1,031,037
事業未収金	2,626,971	短期借入金	190,000
たな卸資産	218,640	1年以内に返済予定の長期借入金	216,608
未収入金	15,019	未払金	411,158
前払費用	49,730	未払費用	274,383
その他の流動資産	19,563	未払法人税等	271
<b>II 固定資産</b>	7,602,282	未払消費税等	8,745
1 有形固定資産	6,587,271	預り金	86,473
建物	3,130,991	賞与引当金	143,874
構築物	123,639	その他の流動負債	197
医療用器械備品	344,623	<b>II 固定負債</b>	5,951,815
その他の器械備品	196,178	長期借入金	3,334,756
車両運搬具	32,432	退職給付引当金	2,278,974
土地	2,391,988	役員退職慰労引当金	337,085
建設仮勘定	367,416	その他の固定負債	1,000
2 無形固定資産	200,432	負債合計	8,314,564
電話加入権	7,583	純資産の部	
ソフトウェア	192,485	科 目	金 額
その他の無形固定資産	363	<b>I 積立金</b>	9,048,523
3 その他の資産	814,579	設立等積立金	50,000
長期前払費用	4,577	繰越利益積立金	8,998,523
保証金	405,145		
保険積立金	358,588		
建設協力金	46,088		
その他の固定資産	21,811		
貸倒引当金	△ 21,632	純資産合計	9,048,523
資産合計	17,363,088	負債・純資産合計	17,363,088

様式第二号

法人名 社会医療法人 名古屋記念財団

※医療法人整理番号

所在地 名古屋市天白区平針四丁目305番地

(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書  
(自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		16,919,070
2 事業費用		
(1)事業費	16,793,996	
(2)本部費	102,935	16,896,932
本来業務事業利益		22,138
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		112,710
2 事業費用		173,774
附帯業務事業損失		61,064
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		1,512
2 事業費用		247
収益業務事業利益		1,264
事業損失		37,661
II 事業外収益		
受取利息	3,737	3,737
III 事業外費用		
支払利息	18,766	
その他の事業外費用	401	19,168
經常損失		53,092
IV 特別利益		
施設整備等補助金収入	704	704
V 特別損失		
固定資産圧縮損	704	704
税引前当期純損失		53,092
法人税・住民税及び事業税	271	271
当期純損失		53,363

## 重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

### 1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

- ・最終仕入原価法による原価法

### 2 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産（リース資産は除く）

定率法によっております。

但し、平成10年4月以降に取得した建物(附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

#### ② 無形固定資産(リース資産は除く)

定額法によっております。

#### ③リース資産

所有権移転外ファイナンスリース

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を用いております。

### 3 引当金の計上基準

#### ① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### ② 賞与引当金

職員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

#### ③ 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき、当会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、当法人は前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

④ 役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

5 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

① 補助金等の会計処理方法

固定資産の取得に係る補助金については、固定資産を直接減額する方法によって圧縮記帳処理しております。

② 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

6 重要な会計方針を変更した旨等

該当なし

7 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金の状況に関する事項

① 資産及び負債のうち収益業務に係るもの（単位：千円）

資 産	
土 地	35,800
資 産 合 計	35,800
負 債	
その他の流動負債	126
その他の固定負債	1,000
負 債 合 計	1,126

② 収益業務会計から一般会計への繰入金の状況（単位：千円）

前 期 末 残 高	元 入 金	繰 入 金	当 期 末 残 高
△30,135	—	1,264	△28,870

8 担保に供されている資産に関する事項

【担保に供されている資産】

科 目	金 額 (千円)
定期預金	80,000
建 物	1,479,521
土 地	377,946
計	1,937,468

【担保に係る債務】

科 目	金 額 (千円)
短期借入金	—
長期借入金(1年以内 返済予定を含む)	2,471,364
計	2,471,364

9 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

該当なし

10 重要な偶発債務に関する事項

該当なし

11 重要な後発事象に関する事項

該当なし

12 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

① 補助金の内訳、交付者及び貸借対照表等への影響額

	内 訳	交付者	運営費補助金 (千円)	施設整備補助 金(千円)
1	企業主導型保育事業費補助金	児童育成協会	19,776	
2	病院群輪番制病院運営補助金	病院協会	36,708	
3	臨床研修費等補助金	愛知県	9,335	
4	病院内保育所運営補助金	愛知県	3,946	
5	医療機関等物価高騰対策支援金	愛知県	20,512	
6	その他補助金	愛知県他	7,942	704
	合 計		98,220	704

注 当会計年度における補助金等による固定資産の圧縮記帳額は704千円であり、貸借対照表計上額はこの圧縮記帳額を控除しております。

② 有形固定資産の減価償却累計額	9,379,616千円
うち減損損失累計額	78,144千円
国庫補助金等による固定資産の圧縮記帳額	113,013千円